

## 美浜町運動公園整備事業に関する住民説明会記録

日 時	令和元年12月25日(水) 19:00~20:45
場 所	切山千歳の家
出席者	説明者 齋藤町長、永田副町長、山本教育長、杉本総務部長、石川産業建設部長、八谷厚生部長、天木教育部長 夏目総務課長、宮原都市整備課長 参加者：約34名
内 容	

**事業の経緯・概要説明** 都市整備課長 10分間 資料による

### 町長の経過説明 町長 25分間

お詫びしなければならないのは、町長になって半年、公約は「運動公園ストップ」でした。これは大変な事業で20年以上都市計画税を使うことになる。

総合公園拡張事業の計画が山下町政からあり神谷町政でも規模を縮小して進めてきた。

H27から奥田駅前前の構想が職員から始まった。その後地元区に説明して始まった経過の中で私は止めようとした。

元々この地区は区画整理の計画があったが、地主の問題でできなかった。その後運動公園計画に変わり用地も29年と30年度ですべて買えた。

造るのは都市計画税だが果たしてきちんと説明してきたのかを心配した。また、維持管理費2,000万円も心配で3種競技場の公認更新時の修繕費が老朽化に伴い8,000万円から1億円程かかると聞いている。

どういう形で公約通り止められるか考えてきたが、町営の区画整理ができないことが分かった。しかし、民間開発なら駅前という条件もありできることが分かった。

ある大手ハウスメーカーが、8億円で買ってくれると言った。事業中止に伴う返還金(6億円)が払えると思った。

ところが、民間開発には4~5年は必要で、その間町財政を続けられるか、売買しないとお金が入ってこない。町の財政調整基金で返還はできない。銀行での借入れもできないなら、何ともならない。

国の施策に逆らわない方法で前に進めるしかないということになった。

住民投票は事業の是非を問うものなので、進める結論が出たのでやめた。

今の財政状況を考えた中で国の方針に従った形でお金をかけずにやれないかという方法が一つ、また、これまで進めてきた3種の計画でできるような話し合いを日福大と進める。大学が協力はすると言っている(応分の負担はする)が、応分とはどこまでかが心配。経営者との話し合い中で結論は出ていない。

ここまで来たら3種でやるなら日福大との折衝をするしかない。もしできなければグラウンドのレベルを下げるしかない。一番いい方法を執行部、議会と一緒に考えていこうというのが今の状況。国にも国会議員同行で報告してきた。

そのことを町民の皆様に説明したい。

今の町財政は、12年前と比べて厳しい状況。厚生費が増加し財政を圧迫している。そんな中で、産業の活性化と小中一貫校をR7年までに造る構想を持っている。

皆様のご理解を得たら、議会とともにその方向でやっていきたい。

厳しい意見をもらっているが、辞めるは簡単。責任を放棄する訳にはいかない。命

がけでやるしかないと思っている。

### 質疑応答（・質問 ⇒町回答）

男性 1

・どうにもならなくなり説明会をやっているが、なぜ運動公園をやる前に地域での説明会をしなかったのか。

⇒H28年度に住民説明会、パブリックコメントを行ったが、各地区での説明会は行っていない。説明不足と多くの意見をいただいたためH30.11の町政懇談会で各学区において説明をした。

・ほとんどの人が反対だと思う。

男性 2

・5市5町で陸上競技場はどこにあって、公認の別、3種とはどういう大会ができるのか。

⇒知多市が2種、半田市が3種です。公認種別については、トラックのレベル、スタンドの収容人数、サブグラウンドの有無等で基準がある。

本町は3種公認を計画しているが、3種の最低基準ではなく競技をするために一部2種仕様の部分がある。スタンドは1,000人未満のため2種は取れない

大会の規模は、1種だと国際大会、2種だと全国規模の大会が誘致できる。本町の計画は、県内での高校生、中学生の大会を誘致できる。パラであれば競技者が少ないため中部地区の大会も可能であると想定している。

・2種や3種の所管はどこになるのか。

⇒日本陸上競技連盟

・日本陸連の主催や協賛の具体的な大会名を教えてください。

⇒この地区の学生の大会は、愛知陸上競技協会の各支部、東海学生連盟又は高体連の主催で開催されており、本町でも開催できると考えている。

・経済効果はこうした大会を見込んでいるのか。利用者の見込みが大きくないか。授業の部分で経済効果があるのか。

⇒78,000人の内訳は大学と高校の授業・部活で約40,000人、定期大会で11,500人。経済効果には今後誘致する公式大会は含んでいない。日福大が想定している学校相互の陸上、サッカー、ラグビーの練習試合等を計上している。

一般の利用者は、総合公園の同等数26,000人、合宿は昨年度観光協会に調査して得た人数2,700人を計上している。また、授業・部活での利用者の消費額はジュース1本120円とみている。

・福祉大学の連携は必要だがそのほかの誘致はこれからで、キャパシティを考えると、他市町からとってくるのは難しいと感じる。

男性 3

・経済効果の試算に掛け目はないのか。利用人数の見込みが甘いと思う。

⇒合宿者数2,700人は、総合公園で把握している合宿者数3600人、先進地の上富田町の1年目実績の4,144人、田辺市の実績4,500人と比較して過大かどうかを判断して利用者に計上し、その半数1,350人が宿泊すると見込んでいるもの。

男性 4

・選挙時のチラシで運動公園を止める公約であったが継続に変わった。議会は2年前から承認して進めていた。止められないから継続を判断したが、町長を続けていくのは筋違い。

⇒昨日も聞いた。ご意見として伺っておく。

・議員の意見をよく聞いてほしい。もう少し考えてほしい。

男性 5

・齋藤町長が公約を取り下げたことへの意見はその通りかもしれないが、チャレン

ジミハマは公約に掲げてなかった。中止派の町長が勝ったから公約に書いてなかったことを言い出したこともおかしい。

執行部も過半数が反対と選挙で決まったということ認識してほしい。都市計画税の使い方、見込みの甘さを真摯に受け止めてほしい。

男性 2

・利用料金の骨子は。陸上競技場は有料と思うがそのほかの施設、イベントキッチンカーが何回来る？「多用途に利用」に疑問有。グラウンドゴルフと臨時駐車場が両立するのか。町民が利用しやすい様にお金を使わないと。子供から年寄りまで使えることを示すべき。プロジェクトチームを造って利用促進すべき。

⇒良いご意見をいただいた。検討していく。

使用料の想定は、陸上競技場のみを有料とするもの。広場でのイベント（興行等）は有料になると思う。

・交通アクセスも考慮すべきでは。

⇒巡回バスの増便も必要と考える。

遊具設置の希望が多いため遊具広場には遊具を設置する。健康広場には健康遊具を設置する。陸上競技場が話題になっているが、前提が公園なので、老若男女の広い世代に使っていただくことを考えている。

・地形や地域の特色を活かした遊具広場を考えて斬新なものを造ってほしい。

⇒総合公園もあるので、そちらでも考えていく。

男性 6

・具体的な計画において、町民のワークショップなどの意見を聴く機会はあるか。

⇒以前、議会の一般質問でもあったが遊具の選定について保育所を通じて行く機会を設けることを考えている。〇〇広場については、植樹等住民参加型で考えている。

男性 7

・財源について、10月の説明では町の負担が23億で国の交付金が22億と聞いていたが、今日の資料は交付金が19億となっており変わったのか。

⇒これまで町からは総合公園と合わせた資金計画で説明してきたので、運動公園単独での資金計画内訳を示したのは今回が初めて。町負担について、起債について地方交付税で一部が返ってくる制度があるので、基金と起債の比率はその都度有利な方法を判断していく。

男性 3

・赤字の政策だと思う。財政が苦しい中でこのような計画を進めるのであれば役場の中で人件費等の身を切るような努力をしないと住民の理解は得られないのではないかと。

⇒予算的に民生費が倍増している中で、職員数を10年で26人削っている。物件費等も鋭意削り行革に努めている。人員も定員管理計画により進めている。

女性 1

・大きな事業で大きな負担を要する中で、小中一貫校の必要があると町民の負担が増えるのではないかと。

⇒河和南部小学校を始め児童数減少を見込む中で危機的状況であり、教育の充実、学校の維持費等を考慮し学校再編が急務であるため、教育委員会はR7年度を目標として小中一貫校とすることを考えている。

運動公園の建設費は都市計画税を財源としている。運営費は、他の税を原資とする一般財源を充てる。学校建設も一般財源となるため、行財政改革で少しでも積み立てをしてなるべく早い時期に対応できるようにしたい。

都市計画税は使える事業が決まっている目的税であるため、現在本町において

は公園事業にしか使えず学校建設には使えない。

・遊具広場もお金がかかるので、井勘定ではなく無駄にならないように、みんなの意見も聞いて計画してほしい。

⇒良いご意見をありがとうございました。